

# 福島こども力調査報告書

日本子ども文化創造研究所

代表 明石 要一

(千葉敬愛短期大学 学長)

# 目次

1. 調査研究のねらいと方法 p. 3
2. 子ども調査から
  - I. 活動の参加動機は何か p. 7
  - II. 何が変わったか p. 9
  - III. 団体別の効果分析 p. 15
3. 親調査から p. 39

# 調査結果（要約）

—今回の調査でわかったこと—

## 1 体験活動で子どもの何が変わったか。—子ども調査から—

- 1) 基本的な生活習慣の領域は、体験活動によって著しい変化は見られなかった。
- 2) 「やる気」領域では「事後」と「追跡」でかなり「差」が見られる。心の安定が図られている。
- 3) 著しい変化（プラス）が見られたのは「生きる力」と「自尊感情」の領域であった。
- 4) 興味深いことに、地域での体験活動は子ども達の学校生活の在り方とは結びついていない。子どもの意識と行動には二つの筋道が存在する。

## 2 親は効果をどう見ているか。

- 1) 子どもの「変化」（プラス）は形に表れる意識と行動である。
- 2) 目に見えにくい、気持ちや考え方の「変化」は高く評価していない。
- 3) 親も子どもと同じように、体験活動の成果と学校生活の在り方は結びついていない。

## 3 各団体は同じ効果を示しているか

- 1) 当然ながら、各団体で子どもの意識と行動に変容をもたらしている団体とそうでない団体がある。
- 2) 自然体験活動を組織的に行っている団体は、かなりの態度変容をもたらしている。
- 3) 文化的な活動を行う団体も、組織的で持続的な計画をもって行っている団体は態度変容をもたらしている。

# 1. 調査研究のねらいと方法

この調査は、「福島子ども力プロジェクト」に参加した子どもとその親たちが体験後どのような変化をしたか、を実証的に捉えようとしたものである。

## I 調査方法と対象

調査は子ども対象としたものと親を対象にした二つである。それぞれがアンケート調査の手法をとっている。

具体的には、子ども調査は次のような方法で3回実施した。

- 1) 事前調査・・・体験活動に参加する直前に調査する
- 2) 事後調査・・・体験活動が終わった直後に調査する
- 3) 追跡調査・・・体験活動が終わった1ヵ月後に調査する

尚、親調査は次の2回であった。

- 1) 事前調査・・・体験活動に参加する前の子どもの様子を尋ねた調査
- 2) 事後調査・・・体験活動に参加した後の子どもの様子を尋ねた調査

調査時期は平成26年7月から平成27年3月。

調査対象は小学校4年生から高校3年生。

サンプル数

・子ども調査

事前調査	1、167名	事後調査	853名	追跡調査	896名
------	--------	------	------	------	------

・親調査

事前調査	1、120名	事後調査	798名
------	--------	------	------

## Ⅱ 調査のねらいと構造

子どもの態度変容は、次の五つの視点から捉える。

体験活動を通して、変化する領域と変化しない領域は何か、に着目する。

- ①基本的な生活習慣は変わるか
- ②生きる力は身に付くか
- ③やる気は高まるか
- ④自尊感情は高まるか
- ⑤学校生活は楽しくなるか

### 1) 生活習慣の在り方の領域

- ①言葉編
- ②お辞儀挨拶編
- ③歩き方・姿勢編
- ④生活編
- ⑤社会規範編

これらは、これまでの育ち方身で付いたものあり、あまり急激な変化をしない基本的な生活習慣を尋ねている。15項目。

### 2) 生きる力（IKR）の領域

- ①心理社会編
- ②徳目編
- ③身体能力編

これらは青少年教育振興機構が作成した項目の中から抽出した。体験活動で何が変わったかを調べるのに使われてきた項目である。13項目。

### 3) やる気（モチベーション）の領域

- ①無気力
- ②受他性
- ③うつ的反応
- ④精神的混乱

#### ⑤不安定反応

これらは阪神淡路大震災を体験した子どもたちの精神的な状態を調べた調査項目を使わせてもらった。15項目。

#### 4) 自尊感情の領域

①自分が好きだ

②体力自身がある

③家族が好きだ

④今住んでいる町が好きだ

⑤町をよくしたい

⑥町を自慢したい

⑦日本が好きだ

日本の子どもたちは自尊感情が低いといわれる。今回の体験活動を通して自尊感情がどれだけ変化するか、に注目する。7項目。

#### 5) 学校生活の領域

①学校生活楽しい

②勉強が楽しい

③体育が好きだ

④音楽が好きだ

⑤図画工作・美術が好きだ

学校生活の楽しさを調べる調査。5項目

### Ⅲ 調査対象となった団体

調査分析の対象となった団体は、次の9団体である。

自然体験活動	団体 A 81 名 団体 B 100 名 団体 C 36 名
キャリア教育	団体 D 19 名 団体 E 55 名 団体 F 26 名
スポーツワークショップ	団体 G 30 名 団体 H 28 名
文化体験	団体 I 177 名

## 2. 子ども調査から

### I 活動の参加動機は何か

表1は、活動に参加した理由をそれぞれ複数選択で尋ねた結果である。選択肢は択一。

トップに来るのは「活動のプログラムに魅力を感じた」で、44.1%。4割強である。次が2割台で、親や先生に勧められている。興味深かったのは、「一度参加して面白かった」というリピーターが22%もいたことである。

この活動に参加した理由をお聞かせ下さい。

表1

		(%)		
「あてはまる」と答えた子どもの割合		事前	事後	追跡
1	活動のプログラムに魅力を感じた	44.1	/	/
2	自分を変えてみたかった	15.2		
3	友達をつくりたかった	21.2		
4	親にすすめられた	24.3		
5	友だちにすすめられた	14.9		
6	先生にすすめられた	25.0		
7	一度参加しておもしろかった	21.6		

参加動機を団体別に調べたものである。

表2

	81名	19名	55名	36名	28名	30名	26名	100名	177名		
団体×「はい」と答えた人	団体A	団体D	団体E	団体C	団体H	団体G	団体F	団体B	団体I	有意確率 (両側)	
活動のプログラムに魅力を感じた	49.4	68.4	67.3	44.4	28.6	60	61.5	53	39.3	0.0014	**
自分を変えてみたかった	4.9	47	45.5	5.6	7.1	23.3	19.2	19	11.9	0	***
友達をつくりたかった	29.6	15.8	21.8	22.2	32.1	23.3	19.2	32	7.7	0.0001	***
親にすすめられた	49.4	21.1	3.6	30.6	46.4	53.3	11.5	42	1.2	0	***
友達にすすめられた	19.8	5.3	20	19.4	28.6	13.3	34.6	14	4.2	0.0001	***
先生にすすめられた	0	21.1	34.5	2.8	3.6	0	0	18	49.4	0	***
一度参加しておもしろかった	51.9	5.3	3.6	2.8	50	6.7	11.5	10	31	0	***



団体別の動機の特徴がみられる。

プログラムに魅力を感じている団体（6割を超える）は、次のとおりである。

- ・団体 D
- ・団体 E
- ・団体 G
- ・団体 F

リピーターの多かった（五割を超える）団体は、次のとおりである。

- ・団体 A
- ・団体 H

「自分を変えてみたかった」が多かった（四割を超える）団体は次のとおりである。

- ・団体 D
- ・団体 E

「親にすすめられた」が多かった（五割前後）の団体は次のとおりである。

- ・団体 A
- ・団体 G

「教師にすすめられた」が多かった（3から5割）の団体は次のとおりである。

- ・団体 I
- ・団体 E

< 「事前」と「事後」、「事後」と「追跡」調査から >

## II 何が変わったか

### 1) 基本的な生活習慣の在り方

表3を参照。これは「事前」と「事後」、それから「事後」と「追跡」の「はい」と答えた数値を載せてある。

【子ども・全体】事前－事後／事後－追跡(552名)

P<0.05…\*, P<0.01…\*\*, P<0.001…\*\*\*

表3

	「はい」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	あいさつは自分からしている	91.6	93.6		93.6	95.8	*
2	いすの背にもたれてすわらない	41.2	47.4	*	47.4	49.8	
3	足を広げてすわらない	52	52.1		52.1	56.1	
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	87.4	90		90	92	
5	クツのかかとをツブしてはかない	87	86.5		86.5	88.7	
6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	47.6	57.1	***	57.1	60.4	
7	食事の時は「いただきます。」という	94.1	95.3		95.3	96	
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	94.9	96.5		96.5	95.5	
9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	77	80.5		80.5	80.7	
10	朝食は必ず食べている	93.8	94		94	93.1	
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	92.1	94.9	*	94.9	93.8	
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	79.3	82.5	*	82.5	83.8	
13	ゴミのポイ捨てはしない	97.6	97.8		97.8	96.7	
14	友だちの悪口はいわない	81	80.6		80.6	84.6	*
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	54.7	60.8	**	60.8	60.3	

全体的に見て数値の変化がないのは、「事前」と「事後」では次に掲げる項目である。

- ・「あいさつは自分からしている」
- ・「足を広げてすわらない」
- ・「クツを履くときペタンペタンと音を立ててあるかない」
- ・「食事の時はいただきます、という」

- ・「呼ばれたらハイと返事をしている」
- ・「朝食は必ず食べている」
- ・「ゴミのポイ捨てはしない」
- ・「友だちの悪口は言わない」

「事後」と「追跡」では有意差のない項目は13に増える。

ただ、体験活動後プラスに「変化」しているのは、次のとおりである。

- ・「いすの背にもたれない」
- ・「気をつけの時はおへその下に力を入れる」
- ・「食べるときクチャクチャ音を立てない」
- ・「はしを正しく持ちカチカチと音を出せる」
- ・「いじめを見たら、もうやめなさいという」

「事後」と「追跡」では2項目だけプラスに変化する。

食事などの生活、それから歩き方などの基本的な生活習慣の在り方はあまり変化していない。プラス変化が見られるのは、「いじめ」などの社会規範である。なお、あいさつやいじめについては「追跡」で数値が増え、定着するようだ。

## 2) 生きる力 (IKR)

表4を参照。これは「生きる力」の変化を調べたものである。

表4

	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	小さな失敗を恐れない	20.8	25.6	***	25.6	25.1	
2	自分から進んで何でもやる	18.8	25	***	25	26.1	
3	失敗しても立ち直るのが早い	29.7	30.2	*	30.2	29.7	
4	誰とでも仲良くできる	40.6	46.4	***	46.4	41.9	
5	自分で課題を見つけることができる	18.3	25.3	***	25.3	24.5	
6	人の話をきちんと聞ける	39.5	46.8	***	46.8	43.6	**
7	自分勝手なわがままを言わない	30.7	33.8	*	33.8	32.5	
8	花や風景の美しいものに感動できる	40.8	45	**	45	43	
9	嫌がらずによく働く	26.4	29.8	*	29.8	27.6	
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	42.7	43.7		43.7	42.4	
11	身体を動かしても疲れない	20.5	22.4		22.4	24.1	
12	暑さ寒さに負けない	25.7	31.8	***	31.8	31.6	

13	ナイフや包丁などをうまく使える	30.3	35.1	***	35.1	32.8
----	-----------------	------	------	-----	------	------

「事前」と「事後」の数値に注目。「事後」に数値が増えている。

心理社会的な項目では、とりわけ次の項目の数値が増えている。

- ・「小さな失敗を恐れない」（20、8% < 25、6%）
- ・「自分で課題を見つけることができる」（18、3% < 25、3%）
- ・「自分から進んで何でもやる」（18、8% < 25、0%）
- ・「誰とでも仲良くできる」（40、6% < 46、4%）

徳目の項目では数値は若干増えるが、心理社会的な項目ほど増加していない。

5ポイントほど増えた項目は、次のとおりである。

- ・「花や風景の美しさに感動できる」（40、8% < 45、0%）
- ・「人の話をきちんと聞ける」（39、5% < 46、8%）

身体・生活の項目でも徳目と同じことがいえる。「変化」したのはナイフや包丁の使い方と暑さ寒さに負けないである。

- ・「ナイフや包丁などをうまく使える」（30、3% < 35、1%）
- ・「暑さや寒さに負けない」（25、7% < 31、8%）

「事後」と「追跡」の数値に注目。数値の大きな「差」は見られない。

数値を見ると、確かに「追跡」の数値は減っている。しかし、よく見ると、それほど大きな「差」は見られない。

これまでの体験活動のデータでは、逆「への字」パターンで、「追跡」データで減り「事前」の数値に戻る、ということが多かった。

それが、今回は「追跡」の数値の減り方が少ないのである。ということは、「生きる力」は定着し始めている、といえそうだ。

### 3) やる気（モチベーション）

表5を参照。これは、例えば、「いろいろな事にやる気がある」ということに対する四段階で気持ちを尋ねたものである。数値は「とても当てはまる」だけを示している。

この項目は子ども達の心理状態・精神状態を調べるものである。大災害などを体験した後の気持ちを確かめるのに有効だといわれている。

表 5

	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	いろいろな事にやる気がある	37.1	43.5	*	43.5	48.1	*
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	6.4	8.4	*	8.4	6.2	**
3	むしゃくしゃしてカッとする	14.4	9.9	**	9.9	9	*
4	心配でイライラしていて落ち着かない	8.1	7.7		7.7	7.5	**
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	56.8	59.6		59.6	55.2	*
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	24.4	23.1		23.1	18.1	*
7	味や痛さを感じない	4.2	3.5		3.5	3.3	
8	好きなことに熱中する	73	72.5		72.5	72.7	
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	12.4	13.6		13.6	9.8	***
10	困っている人の世話をする	29.8	31.6		31.6	32	
11	身体から力がわかない	3.8	5.7		5.7	4.6	
12	誰とも話したくない	0.9	3.7	*	3.7	3.1	
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	4.9	3.7		3.7	4.2	
14	小さな音にびっくりする	6.6	7.3		7.3	6.3	
15	みんなと仲良くしたいと思う	76.5	76.6		76.6	73	*

数値はプラス志向の項目は数値が増えるほどよい。逆に、マイナス志向の項目は数値が下がるほど効果があると読める。

結果を見ると、大局的な視点からいえば、「事前」と「事後」の数値では大きな「差」はそれほど見られない。4項目ほどである。

- ・「やる気」のレベルでは、次の項目で有意差が見られる。
- ・「いろいろな事にやる気がある」（37、1% < 43、5%）
- ・「ムシャクシャしてカッとなる」（14、4% > 9、9%）
- ・「わけもなく悲しくて何もしたくない」（6、4% < 8、4%）
- ・「誰とも話したくない」（0、9% < 3、7%）

ところが、「事後」と「追跡」ではかなりの項目で有意差が見られる。

- ・「色々なことにやる気がある」（43、5% < 48、1%）
- ・「ムシャクシャして」カッとなる」（9、9% > 9、0%）
- ・「心配でイライラして眠れない」（7、7% > 7、5%）
- ・「やろうと思っても、なかなか手に付かない」（23、1% > 18、1%）
- ・「眠れなかったり、地中で目が覚める」（13、6% > 9、8%）

「追跡」では心の安定が増している。気持ちが穏やかになり、やる気が定着している。

#### 4) 自尊感情（セルフ・エスティーム）

表6を参照。これは子ども達の自尊感情が体験活動を通してどう変化したか、を示している。日本の子ども達は外国に比べると、自尊感情は低いといわれてきた。この自尊感情を高めるのが日本の大きな教育課題である。

表6

	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	自分のことが好きだ	19.3	26.5	***	26.5	28.5	*
2	体力に自信がある	20.4	26.5	***	26.5	25.8	
3	家族が好きだ	61.7	65		65	64.7	
4	今住んでいる街が好きだ	55.1	59.1	*	59.1	61.3	
5	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	27.9	38.4	***	38.4	40.2	
6	今住んでいる街をもっとよくしたい	45.5	52.9	***	52.9	53.8	
7	日本が好きだ	73.4	75	*	75	73.3	

数値は四段階選択肢の「とても当てはまる」だけを示します。データからわかるように、数値は「事前」と「事後」では多くの項目で「差」が見られる。特に次の項目に注目。

- ・「自分のことが好きだ」（19、3%＜26、5%）
- ・「今住んでいる町の自慢を他人に紹介できる」（27、9%＜38、4%）
- ・「今住んでいる町をよくしたい」（45、5%＜52、9%）
- ・「体力に自信がある」（20、4%＜26、5%）
- ・「今住んでいる街が好きだ」（55、1%＜59、1%）

子ども達は体力に自信を持ち自分のことが好きになっている。それだけでなく、住んでいる街が好きで、自慢ができるようになり、さらに、住んでいる街を一層よくしたい、気持ちになっている。自尊感情が高くなっている。

又、「事後」と「追跡」の数値は若干減っている。しかし、追跡の数値は「事前」よりも上回っている。

子ども達の自尊感情の核となる自分のことが好き、町自慢を人に紹介できる、そして町をもっとよくしたいという気持ちは定着しつつあるようだ。

## 5) 学校生活は変わるか

表7を参照。学校生活の楽しさを四段階の選択肢で尋ねた結果である。数値は「とても思う」と答えた割合である。

表7 学校生活の楽しさ

	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	学校が楽しい	56.1	55.3		55.3	55.4	
2	勉強が楽しい	24.7	27.3		27.3	29.6	
3	体育は好きだ	47	49.4	*	49.4	49.5	
4	音楽は好きだ	60	60.6		60.6	60.9	
5	図画工作・美術が好きだ	49.2	51.6		51.6	52.7	

表からわかるように、「事前」と「事後」、それから「追跡」に置いて数値の「差」はほとんど見られない。

これは新しい知見である。学校外での体験活動は学校の生活の結びつきはない。プラスもマイナスも変化が見られない。学校生活の在り方と学校外の体験活動は別物のようだ。

### Ⅲ 団体別の効果分析

#### 1) 団体 A の事例

##### ① 「事前」と「事後」

- ・ 基本的な生活習慣の領域では ほとんど有意差が見られない。
- ・ 生きる力の領域では次の項目で有意差が見られる。
  - 「自分から進んで何でもやる」
  - 「誰とでも仲良くなれる」
  - 「人の話をきちんと聞ける」
- ・ やる気の領域では、次の領域で有意差が見られる。
  - 「困っている人の世話をする」
  - 「頭痛や腹痛の具合が悪い」
- ・ 自尊感情の領域では、次の項目に有意差が見られる。
  - 「自分のことが好きだ」
  - 「家族が好きだ」
  - 「今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる」
- ・ 学校生活の領域では有意差が見られない。

##### ② 「事後」と「追跡」

ここで有意差が見られるのは、次の二つだけである（数値が下がっている）。他は変化が見られない。

- ・ 生きる力の「人の話をきちんと聞ける」
- ・ やる気の「みんなと仲良くしたい」

団体 A は実行委員会形式で運営されている。子どもの受け入れは全国各地の NPO 法人や地方自治体などが担当し、自然体験、ホームステイ、野外活動等の体験活動を様々な宿泊日数で行っている。活動の終わったあと、多少の頭痛は残っているものの、人の話は聞けるようになり、誰とでも仲良くなれ、自分から進んで何でもやれる積極性が生まれている。そして、困っている人の世話をするようになっている。

だからであろうか、自分のことが好きになっており、家族も好きになり、さらに住んでいる街の自慢もできるようになっている。自分を取り巻く家族と地域に愛着が生まれている。とはいえ、学校生活にはほとんど変化が見られない。

そして、こうした傾向は「追跡」においてもほとんど変化がない。



	「はい」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	あいさつは自分からしている	88.8	86.4		86.4	91.4	
2	いすの背にもたれてすわらない	41.3	46.8		46.8	51.9	
3	足を広げてすわらない	43.8	46.3		46.3	51.9	
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	81.3	88.9		88.9	90.1	
5	クツのかかとをツブしてはかない	83.5	81.5		81.5	86.4	
6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	57.7	65.4		65.4	65.4	
7	食事の時は「いただきます。」という	95	95.1		95.1	97.5	
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	98.8	96.3		96.3	93.8	
9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	78.8	77.8		77.8	74.7	
10	朝食は必ず食べている	96.3	95		95	91.3	
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	88.8	87.7		87.7	82.5	
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	75.9	75.3		75.3	78.8	
13	ゴミのポイ捨てはしない	97.5	96.3		96.3	95	
14	友だちの悪口はいわない	88.8	90.1		90.1	88.8	
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	66.7	73.4		73.4	73.1	
	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	小さな失敗を恐れない	24.1	26.3		26.3	21	
2	自分から進んで何でもやる	20	30.9	*	30.9	25.9	
3	失敗しても立ち直るのが早い	36.7	32.1		32.1	29.6	
4	誰とでも仲良くできる	52.5	59.5	*	59.5	49.4	
5	自分で課題を見つけることができる	22.5	30.9		30.9	23.8	
6	人の話をきちんと聞ける	28.8	45.7	**	45.7	35.8	*
7	自分勝手なわがままを言わない	25	30.9		30.9	25.9	
8	花や風景の美しいものに感動できる	50	49.4		49.4	42	
9	嫌がらずによく働く	35	32.1		32.1	30.9	
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	36.3	48.1		48.1	42	
11	身体を動かしても疲れしない	28.8	23.5		23.5	23.5	
12	暑さ寒さに負けない	35	44.4		44.4	34.6	
13	ナイフや包丁などをうまく使える	32.5	34.6		34.6	40	
14	自分のことが好きだ	28.8	46.9	**	46.9	45.7	
15	体力に自信がある	31.3	33.8		33.8	35	
16	家族が好きだ	67.5	80.2	*	80.2	78.8	
17	今住んでいる街が好きだ	57	65.4		65.4	68.8	

18	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	21.3	40.7	**	40.7	42.5	
19	今住んでいる街をもっとよくしたい	43.8	54.3		54.3	61.3	
20	日本が好きだ	72.5	72.8		72.8	75	
	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	いろいろな事にやる気がある	52.5	53.8		53.8	47.5	
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	0	2.5		2.5	1.3	
3	むしゃくしゃしてカッとする	6.3	6.3		6.3	6.3	
4	心配でイライラしていて落ち着かない	2.5	6.2		6.2	2.5	
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	45	53.1		53.1	47.5	
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	13.8	19.8		19.8	17.5	
7	味や痛さを感じない	2.5	1.2		1.2	1.3	
8	好きなことに熱中する	71.3	76.5		76.5	67.5	
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	6.3	8.8		8.8	1.3	
10	困っている人の世話をする	25	37	*	37	35	
11	身体から力がわかない	1.3	2.5		2.5	5	
12	誰とも話したくない	0	2.5		2.5	2.5	
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	1.3	2.5	*	2.5	2.5	
14	小さな音にびっくりする	6.3	9.9		9.9	7.6	
15	みんなと仲良くしたいと思う	75	80.2		80.2	71.3	*
	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	学校が楽しい	66.3	63		63	60	
2	勉強が楽しい	40	40.7		40.7	40	
3	体育は好きだ	58.8	56.8		56.8	58.8	
4	音楽は好きだ	58.8	58		58	60	
5	図画工作・美術が好きだ	72.5	70.4		70.4	71.3	

## 2) 団体 B の事例

### ① 「事前」と「事後」

- ・ 基本的な生活習慣の領域で、次の 1 項目に有意差が見られた。

「いすの背にもたれて座らない」

- ・ 生きる力の領域では、次の 4 項目に有意差が見られた。

「自分で課題を見つけることができる」

「人の話をきちんと聞ける」

- 「花や風景の美しさに感動できる」  
「嫌がらずによく働く」
- ・やる気では、1項目有意差が見られた。  
「やろうと思ってもなかなか手に付かない」（数値が下がる。+になっている）
  - ・自尊感情の領域では、次の3項目に有意差が見られた。  
「体力自身がある」  
「今住んでいる街が好きだ」  
「今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる」
  - ・学校生活領域では有意差が見られない。

②「事後」と「追跡」

- ・基本的な生活習慣の領域では、1項目有意差が見られた。  
「人の悪口はいわない」
- ・生きる力の領域では、2項目有意差が見られた。  
「人の話をきちんと聞く」  
「花や景色の美しさに感動する」
- ・やる気の領域では、1項目有意差が見られた。  
「眠れなかったり、途中で目が覚める」（数値が減っている。+になっている）
- ・自尊感情の領域では、1項目有意差が見られる。  
「自分のことが好きだ」
- ・学校生活の領域では有意差が見られない。

団体 B は独立行政法人が行う、キャンプや野外活動などが中心の自然体験活動である。活動は二泊三日か三泊四日が主である。対象は小中学生である。

生きる力がけっこう増えている。人の話をよく聞き、嫌がらずに働き、自分で課題を見つけている。これはなかなかできることではない。そして、自然体験活動のねらいの一つである花や景色の美しさにも感動している。その上、睡眠は熟睡している。

自尊感情では自分のことが好きになっている。セルフエスティームが高まっている。それらが「追跡」でも見られる。定着の傾向が読み取れる。

	「はい」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡
1	あいさつは自分からしている	87	94.9		94.9	96
2	いすの背にもたれてすわらない	30	50.5	**	50.5	53.5
3	足を広げてすわらない	60.6	53		53	63
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	90	93		93	94
5	クツのかかとをツブしてはかない	80	77		77	82

6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	53	63		63	70	
7	食事の時は「いただきます。」という	98	99		99	96	
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	95	97		97	93	
9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	77	85		85	80	
10	朝食は必ず食べている	93	95		95	91	
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	93.9	96		96	97	
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	78.8	86		86	78.8	
13	ゴミのポイ捨てはしない	95	95		95	96	
14	友だちの悪口はいわない	87.9	83		83	90.9	*
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	56.7	63.6		63.6	60	
	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	小さな失敗を恐れない	30	31		31	35	
2	自分から進んで何でもやる	25	35		35	32	
3	失敗しても立ち直るのが早い	38	32		32	31	
4	誰とでも仲良くできる	44	52		52	46.5	
5	自分で課題を見つけることができる	17.3	28	*	28	24	
6	人の話をきちんと聞ける	40	52	**	52	42	*
7	自分勝手なわがままを言わない	38	42		42	37	
8	花や風景の美しいものに感動できる	40	49	*	49	39	*
9	嫌がらずによく働く	25	38	*	38	30	
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	40	51		51	40	
11	身体を動かしても疲れない	27.6	33.3		33.3	41	
12	暑さ寒さに負けない	35	43.4		43.4	44	
13	ナイフや包丁などをうまく使える	33	46		46	41.4	
14	自分のことが好きだ	28	35		35	42	*
15	体力に自信がある	31	41	*	41	42	
16	家族が好きだ	67.7	73		73	76	
17	今住んでいる街が好きだ	62	72	*	72	70	
18	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	35	47	*	47	49	
19	今住んでいる街をもっとよくしたい	52	61		61	60	
20	日本が好きだ	84	85.9		85.9	83	
	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	いろいろな事にやる気がある	41	55		55	59	
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	6	9		9	5.1	
3	むしゃくしゃしてカッとする	16	7		7	6	

4	心配でイライラしていて落ち着かない	8	7		7	6.1	
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	57	59		59	52	
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	21	16	*	16	14	
7	味や痛さを感じない	11.1	7		7	7	
8	好きなことに熱中する	74	72		72	76	
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	20.2	21		21	12	**
10	困っている人の世話をする	34	34		34	34.7	
11	身体から力がわかない	2	9		9	3	
12	誰とも話したくない	2	5		5	3	
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	1	2		2	3	
14	小さな音にびっくりする	6	8.1		8.1	6	
15	みんなと仲良くしたいと思う	84	83		83	80	
	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	学校が楽しい	61	71.7		71.7	68	
2	勉強が楽しい	38	43.4		43.4	46	
3	体育は好きだ	70	73.7		73.7	70	
4	音楽は好きだ	45	52.5		52.5	51	
5	図画工作・美術が好きだ	61	69.7		69.7	69	

### 3) 団体C (キャンプと山登り) の事例

#### ① 「事前」と「事後」

・ 基本的な生活習慣の領域では、有意差が見られない。

・ 生きる力の領域では、1項目有意差が見られる。

「暑さや寒さに負けない」

・ やる気の領域では2項目有意差が見られる。

「誰とも話したくない」

「みんなと仲良くしたいと思う」

・ 自尊感情の領域では、2項目有意差が見られる。

「体力に自信がある」

「自分のことが好きだ」

・ 学校生活の領域では、有意差が見られない。

#### ② 「事後」と「追跡」

・ どの領域とも有意差が見られない

団体Cは任意団体が担当している。登山と野外炊事、テント泊を中心とした野外体験活動である。過酷な体験もしているので、暑さや寒さに負けず、体力は身に付いている。こうした活動を成し遂げたからであろうか、自分のことが好きになっている。

自然体験が中心であったせいか、活動の後、1人行動を好む傾向が芽生えている。

学校生活に変化は見られない。「事後」と「追跡」でも変化は見られない。ワイルドな子ども達の姿が浮かんでくる。

	「はい」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	あいさつは自分からしている	86.1	91.7		91.7	97.2	
2	いすの背にもたれてすわらない	41.7	50		50	50	
3	足を広げてすわらない	63.9	55.9		55.9	58.3	
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	83.3	88.6		88.6	88.9	
5	クツのかかとをツブしてはかない	88.9	91.4		91.4	86.1	
6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	50	58.3		58.3	58.3	
7	食事の時は「いただきます。」という	91.7	91.7		91.7	100	
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	91.7	94.4		94.4	97.2	
9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	72.2	80.6		80.6	83.3	
10	朝食は必ず食べている	100	97.2		97.2	100	
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	83.3	88.9		88.9	88.9	
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	75	72.2		72.2	86.1	
13	ゴミのポイ捨てはしない	100	100	測定不可	100	100	測定不可
14	友だちの悪口はいわない	86.1	88.9		88.9	94.4	
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	55.6	63.9		63.9	63.9	
	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	小さな失敗を恐れない	38.9	30.6		30.6	33.3	
2	自分から進んで何でもやる	25	33.3		33.3	22.2	
3	失敗しても立ち直るのが早い	33.3	27.8		27.8	36.1	
4	誰とでも仲良くできる	61.1	63.9		63.9	44.4	
5	自分で課題を見つけることができる	27.8	22.2		22.2	25	
6	人の話をきちんと聞ける	47.2	47.2		47.2	38.9	
7	自分勝手なわがままを言わない	33.3	41.7		41.7	27.8	
8	花や風景の美しいものに感動できる	27.8	50		50	33.3	
9	嫌がらずによく働く	30.6	30.6		30.6	22.2	
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	45.7	33.3		33.3	22.2	
11	身体を動かしても疲れない	36.1	36.1		36.1	22.2	

12	暑さ寒さに負けない	30.6	52.8	**	52.8	38.9	
13	ナイフや包丁などをうまく使える	36.1	52.8		52.8	33.3	
14	自分のことが好きだ	27.8	47.2	*	47.2	33.3	
15	体力に自信がある	33.3	47.2	*	47.2	44.4	
16	家族が好きだ	72.2	69.4		69.4	61.1	
17	今住んでいる街が好きだ	60	69.4		69.4	63.9	
18	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	36.1	41.7		41.7	36.1	
19	今住んでいる街をもっとよくしたい	50	63.9		63.9	66.7	
20	日本が好きだ	69.4	69.4		69.4	61.1	
	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	いろいろな事にやる気がある	52.8	38.9		38.9	27.8	
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	2.9	8.3		8.3	8.3	
3	むしゃくしゃしてカッとする	20	5.6		5.6	5.6	
4	心配でイライラしていて落ち着かない	5.9	0		0	5.6	
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	54.3	52.8		52.8	41.7	
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	20	8.3		8.3	13.9	
7	味や痛さを感じない	8.3	11.1		11.1	8.3	
8	好きなことに熱中する	80.6	71.4		71.4	80.6	
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	16.7	19.4		19.4	16.7	
10	困っている人の世話をする	33.3	27.8		27.8	19.4	
11	身体から力がわからない	13.9	5.6		5.6	8.3	
12	誰とも話したくない	0	11.1	*	11.1	5.6	
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	2.8	2.8		2.8	5.6	
14	小さな音にびっくりする	5.6	8.3		8.3	8.3	
15	みんなと仲良くしたいと思う	88.9	80	*	80	75	
	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	学校が楽しい	66.7	63.9		63.9	61.1	
2	勉強が楽しい	36.1	47.2		47.2	41.7	
3	体育は好きだ	63.9	69.4		69.4	55.6	
4	音楽は好きだ	55.6	58.3		58.3	61.1	
5	図画工作・美術が好きだ	69.4	61.1		61.1	61.1	

#### 4) 団体 D の事例

①「事前」と「事後」

- ・ 基本的な生活習慣の領域では、一項目だけ有意差が見られる。

「気をつけの時、おへそに力を入れる」

- ・ 生きる力の領域では次の項目で有意差が見られる。

「小さな失敗を恐れない」

「自分から進んで何事でもやる」

「花や風景の美しいものに感動できる」

「ナイフや包丁などうまく使える」

- ・ やる気の領域では有意差は見られない。
- ・ 自尊感情の領域では次の項目に有意差が見られる。

「今、住んでいる街が好きだ」

「今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる」

「今住んでいる街をもっとよくしたい」

「日本が好きだ」

- ・ 学校生活の領域では有意差は見られない。

②「事後」と「追跡」

- ・ どの領域でも有意差は見られない。

団体 D は教育委員会が中心となって担当している。活動の終わったあと、チャレンジ精神に富んだ資質が生まれている。小さな失敗を恐れなく、何でも進んで行動し、ナイフや包丁の使い方も覚え、自然の美しさに感動するようになってきている。

県外への遠征などで行動半径が広がったせいか、住んでいる地域の自慢ができ、そして好きになっており、住みよい街にしたいなっている。地域への愛着心が芽生えている。

ここでも学校生活に変化が見られない。又、「事後」と「追跡」でも「差」は見られない。

「事後」の志向は定着しつつある、といえよう。

	「はい」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	あいさつは自分からしている	100	100	測定不可	100	100	測定不可
2	いすの背にもたれてすわらない	31.6	31.6		31.6	47.4	
3	足を広げてすわらない	31.6	52.6		52.6	63.2	
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	94.7	89.5		89.5	100	
5	クツのかかとをツツしてはかない	100	100	測定不可	100	100	測定不可
6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	47.4	73.7	*	73.7	78.9	
7	食事の時は「いただきます。」という	100	94.7		94.7	94.7	
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	100	100	測定不可	100	100	測定不可



9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	78.9	73.7		73.7	94.7	
10	朝食は必ず食べている	94.7	94.7	測定不可	94.7	89.5	
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	94.7	100		100	100	測定不可
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	94.7	94.7		94.7	100	
13	ゴミのポイ捨てはしない	100	94.7		94.7	100	
14	友だちの悪口はいわない	73.7	63.2		63.2	78.9	
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	73.7	73.7		73.7	73.7	
	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	小さな失敗を恐れない	26.3	42.1	*	42.1	31.6	
2	自分から進んで何でもやる	10.5	26.3	*	26.3	31.6	
3	失敗しても立ち直るのが早い	21.1	36.8		36.8	47.4	
4	誰とも仲良くできる	42.1	42.1		42.1	36.8	
5	自分で課題を見つけることができる	5.3	21.1		21.1	31.6	
6	人の話をきちんと聞ける	52.6	52.6		52.6	63.2	
7	自分勝手なわがままを言わない	31.6	36.8		36.8	42.1	
8	花や風景の美しいものに感動できる	21.1	44.4	*	44.4	47.4	
9	嫌がらずによく働く	31.6	47.4		47.4	36.8	
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	52.6	52.6		52.6	57.9	
11	身体を動かしても疲れない	26.3	31.6		31.6	36.8	
12	暑さ寒さに負けない	31.6	26.3		26.3	47.4	
13	ナイフや包丁などをうまく使える	22.2	52.6	*	52.6	36.8	
14	自分のことが好きだ	5.3	21.1		21.1	15.8	
15	体力に自信がある	26.3	33.3		33.3	16.7	
16	家族が好きだ	63.2	66.7		66.7	55.6	
17	今住んでいる街が好きだ	42.1	55.6	**	55.6	61.1	
18	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	31.6	61.1	*	61.1	50	
19	今住んでいる街をもっとよくなりたい	66.7	83.3	*	83.3	66.7	
20	日本が好きだ	57.9	83.3	*	83.3	66.7	
	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	いろいろな事にやる気がある	42.1	61.1		61.1	61.1	
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	15.8	11.1		11.1	5.6	
3	むしゃくしゃしてカッとする	5.3	22.2		22.2	11.1	
4	心配でイライラしていて落ち着かない	5.3	16.7		16.7	5.6	
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	63.2	61.1		61.1	77.8	
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	15.8	27.8		27.8	16.7	

7	味や痛さを感じない	0	11.1		11.1	0
8	好きなことに熱中する	78.9	66.7		66.7	77.8
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	5.3	22.2		22.2	16.7
10	困っている人の世話をする	27.8	33.3		33.3	33.3
11	身体から力がわからない	0	5.6		5.6	11.1
12	誰とも話したくない	0	0		0	5.6
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	5.3	11.1		11.1	16.7
14	小さな音にびっくりする	0	5.9		5.9	5.6
15	みんなと仲良くしたいと思う	63.2	72.2		72.2	77.8
	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡
1	学校が楽しい	63.2	44.4		44.4	61.1
2	勉強が楽しい	26.3	27.8		27.8	38.9
3	体育は好きだ	57.9	55.6		55.6	44.4
4	音楽は好きだ	47.4	44.4		44.4	55.6
5	図画工作・美術が好きだ	42.1	38.9		38.9	44.4

## 5) 団体 E の事例

### ① 「事前」と「事後」

- 基本的な生活習慣の領域では、次の3項目に有意差が見られる。

「足を広げて座らない」

「気をつけの時へそこに力を入れる」

「呼ばれたらハイと返事をする」

- 生きる力からでは、次の3項目で有意差が見られる。

「小さな失敗を恐れない」

「失敗しても立ち直るのが早い」

「暑さや寒さに負けない」

- やる気の領域では1項目に有意差が見られる。

「やろうと思っても、なかなか手につかない」(数値が下がっている。+になる)

- 自尊感情の領域では、次の3項目有意差がある。

「自分のことが好きだ」

「体力に自信がある」

「今住んでいる街をもっとよくしたい」

- 学校生活の領域では有意差が見られない。

②「事後」と「追跡」

- ・どの領域とも有意差が見られない。

団体Eは留学生や働く大人の話聞く、キャリア教育活動を行っている。女子高校生が中心であったが、基本的な生活習慣では姿勢がよくなっている。そして返事もよくハキハキするようになる。

プログラムを通じて小さな失敗を恐れなくなり、立ち直りも早くなる。やる気も素早く行動がとれるよになっている。

自尊感情では体力も付き、自分に自信を持ち住んでいる街をよくしたくなっている。地域への愛着も芽生えている。

学校生活に変化は見られない。

「事後」と「追跡」にも変化が見られないことから、子ども達の間で「事後」ので変化は定着しつつある、といえよう。

	「はい」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	あいさつは自分からしている	89.1	92.7		92.7	96.4	
2	いすの背にもたれてすわらない	38.2	45.5		45.5	49.1	
3	足を広げてすわらない	50	65.5	*	65.5	65.5	
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	87.3	90.9		90.9	96.4	
5	クツのかかとをツブしてはかない	94.5	100		100	98.2	
6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	34	52.7	*	52.7	54.5	
7	食事の時は「いただきます。」という	87.3	90.9		90.9	94.5	
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	85.5	96.4	*	96.4	96.4	
9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	76.4	72.7		72.7	74.5	
10	朝食は必ず食べている	85.5	90.9		90.9	92.7	
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	96.4	100		100	100	測定不可
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	80	87.3		87.3	89.1	
13	ゴミのポイ捨てはしない	100	100	測定不可	100	100	測定不可
14	友だちの悪口はいわない	81.1	81.5		81.5	83.6	
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	46.3	50		50	50.9	
	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	小さな失敗を恐れない	1.8	14.5	**	14.5	9.1	
2	自分から進んで何でもやる	13	14.5		14.5	18.2	
3	失敗しても立ち直るのが早い	7.3	20	**	20	10.9	
4	誰とも仲良くできる	21.8	34.5	*	34.5	36.4	

5	自分で課題を見つけることができる	7.3	20		20	21.8	
6	人の話をきちんと聞ける	43.6	34.5		34.5	38.2	
7	自分勝手なわがままを言わない	27.8	20		20	30.9	
8	花や風景の美しいものに感動できる	48.1	43.6		43.6	50.9	
9	嫌がらずによく働く	27.3	21.8		21.8	21.8	
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	52.7	43.6		43.6	47.3	
11	身体を動かしても疲れしない	5.5	7.3		7.3	10.9	
12	暑さ寒さに負けない	3.6	14.5	*	14.5	13	
13	ナイフや包丁などをうまく使える	16.4	16.4		16.4	18.2	
14	自分のことが好きだ	1.8	9.1	***	9.1	10.9	
15	体力に自信がある	3.6	7.3	***	7.3	9.1	
16	家族が好きだ	43.6	49.1		49.1	50.9	
17	今住んでいる街が好きだ	40	43.6		43.6	47.3	
18	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	25.5	23.6		23.6	29.1	
19	今住んでいる街をもっとよくしたい	32.7	43.6	*	43.6	43.6	
20	日本が好きだ	72.7	69.1		69.1	67.3	
	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	いろいろな事にやる気がある	34.5	41.8		41.8	47.3	
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	9.1	14.5		14.5	12.7	
3	むしゃくしゃしてカッとする	7.3	5.5		5.5	9.1	
4	心配でイライラしていて落ち着かない	5.6	7.3		7.3	12.7	
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	63	58.2		58.2	58.2	
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	34.5	25.5	*	25.5	12.7	
7	味や痛さを感じない	1.8	1.9		1.9	1.8	
8	好きなことに熱中する	67.3	69.1		69.1	58.2	
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	18.2	12.7		12.7	12.7	
10	困っている人の世話をする	32.7	38.2		38.2	34.5	
11	身体から力がわかない	1.8	5.5		5.5	7.3	
12	誰とも話したくない	0	5.5		5.5	5.5	
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	7.3	5.5		5.5	3.6	
14	小さな音にびっくりする	9.1	7.3		7.3	7.3	
15	みんなと仲良くしたいと思う	80	74.5		74.5	65.5	
	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	学校が楽しい	47.3	45.5		45.5	34.5	
2	勉強が楽しい	5.5	12.7		12.7	12.7	

3	体育は好きだ	29.1	34.5		34.5	29.1	
4	音楽は好きだ	67.3	49.1		49.1	47.3	
5	図画工作・美術が好きだ	21.8	25.5		25.5	21.8	

## 6) 団体 F 事例

### ①「事前」と「事後」

- ・基本的な生活習慣の領域では、1項目有意差が見られた。

「友だちの悪口は言わない」

- ・生きる力の領域では、1項目有意差が見られた。

「人の話をきちんと聞ける」

- ・やる気の領域では有意差が見られない。
- ・自尊感情の領域でも有意差が見られない。
- ・学校生活の領域では有意差が見られない。

### ②「事後」と「追跡」

- ・生きる力の領域で1項目有意差が見られた。

「自分から進んで何でもやる」

- ・これ以外有意差は見られない。

団体 F は NPO 法人が担当している。中学校でのキャリア教育等を行った。

友だちの悪口をいわないや人の話をきちんと聞けるようになっている。そして、何事も進んでやる意欲は芽生えている。人間関係の力はいくらか身に付いている。

しかし、それらが自尊感情ややる気にまで伸びていない点が今後の検討課題になりそうだ。

	「はい」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	あいさつは自分からしている	96.2	92.3		92.3	92.3	
2	いすの背にもたれてすわらない	42.3	34.6		34.6	34.6	
3	足を広げてすわらない	50	50		50	50	
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	80.8	96.2	*	96.2	96.2	測定不可
5	クツのかかとをツツしてはかない	76.9	76.9		76.9	84.6	
6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	50	73.1		73.1	64	
7	食事の時は「いただきます。」という	92.3	96.2		96.2	96.2	
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	96.2	84.6		84.6	88.5	
9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	65.4	69.2		69.2	65.4	

10	朝食は必ず食べている	88.5	84.6		84.6	92.3	
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	88.5	88.5		88.5	96.2	
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	73.1	73.1		73.1	76.9	
13	ゴミのポイ捨てはしない	100	100	測定不可	100	100	測定不可
14	友だちの悪口はいわない	88.5	57.7	**	57.7	76	
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	65.4	80.8		80.8	76	
	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	小さな失敗を恐れない	7.7	30.8		30.8	30.8	
2	自分から進んで何でもやる	23.1	26.9		26.9	46.2	*
3	失敗しても立ち直るのが早い	23.1	26.9		26.9	19.2	
4	誰とでも仲良くできる	38.5	46.2		46.2	34.6	
5	自分で課題を見つけることができる	15.4	15.4		15.4	23.1	
6	人の話をきちんと聞ける	34.6	38.5		38.5	46.2	
7	自分勝手なわがままを言わない	23.1	38.5	*	38.5	30.8	
8	花や風景の美しいものに感動できる	30.8	42.3		42.3	53.8	
9	嫌がらずによく働く	34.6	38.5		38.5	40	
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	42.3	50		50	42.3	
11	身体を動かしても疲れない	7.7	11.5		11.5	15.4	
12	暑さ寒さに負けない	26.9	23.1		23.1	26.9	
13	ナイフや包丁などをうまく使える	26.9	38.5		38.5	30.8	
14	自分のことが好きだ	11.5	11.5		11.5	20	
15	体力に自信がある	15.4	19.2		19.2	23.1	
16	家族が好きだ	46.2	57.7		57.7	57.7	
17	今住んでいる街が好きだ	50	69.2		69.2	73.1	
18	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	30.8	42.3		42.3	46.2	
19	今住んでいる街をもっとよくしたい	53.8	69.2		69.2	69.2	
20	日本が好きだ	73.1	88.5		88.5	84.6	
	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	いろいろな事にやる気がある	30.8	30.8		30.8	38.5	
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	7.7	3.8		3.8	7.7	
3	むしゃくしゃしてカッとする	19.2	11.5		11.5	3.8	
4	心配でイライラしていて落ち着かない	19.2	7.7		7.7	4	
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	53.8	61.5		61.5	46.2	
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	30.8	34.6		34.6	19.2	
7	味や痛さを感じない	0	0		0	3.8	

8	好きなことに熱中する	76.9	76.9		76.9	73.1
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	19.2	15.4		15.4	7.7
10	困っている人の世話をする	34.6	36		36	38.5
11	身体から力がわからない	11.5	7.7		7.7	3.8
12	誰とも話したくない	0	3.8		3.8	0
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	7.7	3.8		3.8	3.8
14	小さな音にびっくりする	7.7	3.8		3.8	7.7
15	みんなと仲良くしたいと思う	65.4	65.4		65.4	61.5
	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡
1	学校が楽しい	42.3	42.3		42.3	53.8
2	勉強が楽しい	15.4	11.5		11.5	19.2
3	体育は好きだ	38.5	42.3		42.3	38.5
4	音楽は好きだ	42.3	56		56	42.3
5	図画工作・美術が好きだ	34.6	46.2		46.2	50

## 7) 団体 G (スポーツキャンプ) の事例

### ① 「事前」と「事後」

- ・ 基本的な生活習慣の領域では、次の 2 項目有意差が見られる。

「いすの背にもたれて座らない」

「友だちの悪口は言わない」

- ・ 生きる力の領域では 1 項目有意差が見られる。

「身体を動かしても疲れない」

- ・ やる気の領域では有意差が見られない。
- ・ 自尊感情の領域では有意差が見られない。
- ・ 学校生活の領域では有意差が見られない。

### ② 「事後」と「追跡」

- ・ どの領域でも有意差は見られない。

団体 G は一般社団法人が担当している。様々なスポーツを体験する三泊四日の活動を行った。場所は屋内と野外の両方を行っている。姿勢はよくなり、友だちに対して親和的になっている。そして、スポーツをしてきたせいか、体力が付き疲れをあまり感じなくなっている。

ところが、そうした成果が子ども達の自尊感情を高めるまでに至っていない。

やる気の尺度は厳しいので数値の増加は望めないが、自尊感情で「変化」が見えないのは気になる。活動のプログラムと支援体制の在り方が今後の課題になりそうだ。

	「はい」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	あいさつは自分からしている	93.1	93.3		93.3	100	
2	いすの背にもたれてすわらない	43.3	56.7	*	56.7	50	
3	足を広げてすわらない	50	60		60	53.3	
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	100	90		90	93.3	
5	クツのかかとをツブしてはかない	70	76.7		76.7	83.3	
6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	66.7	53.3		53.3	60	
7	食事の時は「いただきます。」という	90	100		100	93.3	
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	93.3	96.7		96.7	96.7	
9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	73.3	76.7		76.7	73.3	
10	朝食は必ず食べている	100	100	測定不可	100	100	測定不可
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	93.3	93.3	測定不可	93.3	76.7	
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	76.7	76.7		76.7	80	
13	ゴミのポイ捨てはしない	96.7	100		100	90	
14	友だちの悪口はいわない	93.1	76.7	*	76.7	75.9	
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	72.4	66.7		66.7	72.4	
	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	小さな失敗を恐れない	36.7	46.7		46.7	30	
2	自分から進んで何でもやる	30	43.3		43.3	33.3	
3	失敗しても立ち直るのが早い	40	44.8		44.8	30	
4	誰とでも仲良くできる	56.7	62.1		62.1	46.7	
5	自分で課題を見つけることができる	36.7	43.3		43.3	40	
6	人の話をきちんと聞ける	46.7	56.7		56.7	46.7	
7	自分勝手なわがままを言わない	53.3	60		60	43.3	
8	花や風景の美しいものに感動できる	33.3	36.7		36.7	40	
9	嫌がらずによく働く	20	23.3		23.3	23.3	
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	37.9	43.3		43.3	50	
11	身体を動かしても疲れない	50	40	*	40	36.7	
12	暑さ寒さに負けない	46.7	43.3		43.3	53.3	
13	ナイフや包丁などをうまく使える	30	26.7		26.7	26.7	
14	自分のことが好きだ	40	33.3		33.3	40	
15	体力に自信がある	40	53.3		53.3	46.7	



16	家族が好きだ	90	80		80	73.3	
17	今住んでいる街が好きだ	83.3	80		80	66.7	
18	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	37.9	53.3		53.3	46.7	
19	今住んでいる街をもっとよくしたい	60	66.7		66.7	50	
20	日本が好きだ	80	86.7		86.7	66.7	
	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	いろいろな事にやる気がある	40	60		60	53.3	
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	0	6.9		6.9	0	
3	むしゃくしゃしてカッとする	10	3.6		3.6	3.3	
4	心配でイライラしていて落ち着かない	6.7	3.4		3.4	0	
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	66.7	70		70	66.7	
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	16.7	13.3		13.3	10	
7	味や痛さを感じない	0	0		0	0	
8	好きなことに熱中する	86.7	83.3		83.3	83.3	
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	16.7	16.7		16.7	6.7	
10	困っている人の世話をする	46.7	48.3		48.3	40	
11	身体から力がわかない	3.3	3.3		3.3	0	
12	誰とも話したくない	0	0		0	0	
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	3.3	0		0	0	
14	小さな音にびっくりする	6.7	6.7		6.7	0	
15	みんなと仲良くしたいと思う	73.3	83.3		83.3	80	
	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	学校が楽しい	65.5	56.7		56.7	63.3	
2	勉強が楽しい	31	37.9		37.9	36.7	
3	体育は好きだ	82.8	80		80	93.3	
4	音楽は好きだ	62.1	60		60	56.7	
5	図画工作・美術が好きだ	55.2	63.3		63.3	46.7	

## 8) 団体 H の事例

### ① 「事前」と「事後」

- ・ 基本的な生活習慣の領域では有意差が見られない。
- ・ 生きる力の領域でも有意差が見られない。
- ・ やる気の領域でも有意差が見られない。

- ・自尊感情の領域でも有意差が見られない。
- ・学校生活では有意差が見られない。

②「事後」と「追跡」

- ・どの領域でも有意差が見られない。

団体 H は一般社団法人の活動である。野外活動が中心であった。なぜか子ども達の態度に統計的に有意な差が見られなかった。今一度活動プログラムの見直しと、活動中のスタッフの支援の在り方を検討する必要がある。

	「はい」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	あいさつは自分からしている	96.4	92.9		92.9	100	
2	いすの背にもたれてすわらない	42.9	39.3		39.3	50	
3	足を広げてすわらない	57.1	57.1		57.1	42.9	
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	89.3	85.7		85.7	85.7	
5	クツのかかとをツブしてはかない	89.3	75		75	85.7	
6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	64.3	53.6		53.6	67.9	
7	食事の時は「いただきます。」という	100	100	測定不可	100	100	測定不可
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	100	100	測定不可	100	100	測定不可
9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	85.7	71.4		71.4	92.9	
10	朝食は必ず食べている	96.4	100		100	100	測定不可
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	92.9	96.4		96.4	96.4	
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	82.1	85.7		85.7	82.1	
13	ゴミのポイ捨てはしない	100	100	測定不可	100	96.4	
14	友だちの悪口はいわない	75	67.9		67.9	67.9	
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	53.6	67.9		67.9	67.9	
	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	小さな失敗を恐れない	29.6	32.1		32.1	40.7	
2	自分から進んで何でもやる	17.9	21.4		21.4	32.1	
3	失敗しても立ち直るのが早い	39.3	46.4		46.4	67.9	
4	誰とでも仲良くできる	60.7	67.9		67.9	75	
5	自分で課題を見つけることができる	28.6	28.6		28.6	32.1	
6	人の話をきちんと聞ける	35.7	39.3		39.3	50	
7	自分勝手なわがままを言わない	39.3	33.3		33.3	42.9	
8	花や風景の美しいものに感動できる	35.7	46.4		46.4	50	

9	嫌がらずによく働く	32.1	28.6		28.6	35.7
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	46.4	35.7		35.7	67.9
11	身体を動かしても疲れしない	35.7	35.7		35.7	50
12	暑さ寒さに負けない	42.9	39.3		39.3	42.9
13	ナイフや包丁などをうまく使える	37	25.9		25.9	39.3
14	自分のことが好きだ	39.3	39.3		39.3	64.3
15	体力に自信がある	28.6	32.1		32.1	44.4
16	家族が好きだ	82.1	82.1		82.1	92.6
17	今住んでいる街が好きだ	78.6	75		75	88.9
18	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	35.7	35.7		35.7	51.9
19	今住んでいる街をもっとよくしたい	67.9	64.3		64.3	66.7
20	日本が好きだ	82.1	78.6		78.6	88.9
	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡
1	いろいろな事にやる気がある	28.6	28.6		28.6	50
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	7.1	3.6		3.6	0
3	むしゃくしゃしてカッとする	10.7	7.1		7.1	11.5
4	心配でイライラしていて落ち着かない	7.1	3.6		3.6	3.8
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	67.9	64.3		64.3	76.9
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	28.6	25		25	15.4
7	味や痛さを感じない	3.6	0		0	3.8
8	好きなことに熱中する	82.1	75		75	92.3
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	3.6	17.9		17.9	15.4
10	困っている人の世話をする	28.6	25		25	42.3
11	身体から力がわかない	3.6	3.6		3.6	7.7
12	誰とも話したくない	0	0		0	0
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	3.6	0		0	3.8
14	小さな音にびっくりする	10.7	10.7		10.7	3.8
15	みんなと仲良くしたいと思う	85.7	85.7		85.7	92.3
	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡
1	学校が楽しい	67.9	53.6		53.6	65.4
2	勉強が楽しい	28.6	25		25	34.6
3	体育は好きだ	60.7	64.3		64.3	73.1
4	音楽は好きだ	53.6	42.9		42.9	65.4
5	図画工作・美術が好きだ	53.6	50		50	61.5

## 9) 団体Ⅰの事例

### ①「事前」と「事後」

- ・ 基本的な生活習慣の領域では、次の4項目で有意差が見られた。

「気をつけの時はおへそに力を入れる」

「言葉は終わりまではっきりハイという」

「食べるときクチャクチャ音をたてない」

「友だちの悪口は言わない」

- ・ 生きる力の領域では、次の6項目有意差が見られた。

「自分から何でも進んでやる」

「自分で課題を見つける」

「人の話をきちんと聞ける」

「嫌がらずよく働く」

「身体を動かしても疲れない」

「暑さや寒さに負けない」

- ・ やる気の領域では有意差が見らない。
- ・ 自尊感情の領域では、次の二項目で有意差が見られた。

「今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる」

「今住んでいる街をもっとよくしたい」
- ・ 学校領域では、1項目有意差が見られた。

「体育が好きだ」

### ②「事後」と「追跡」

- ・ 基本的な生活習慣の領域では有意差が見られない。
- ・ 生きる力の領域では2項目で有意差が見られる。

「小さな失敗を恐れない」

「自分から進んで何でもやる」
- ・ やる気の領域では1項目有意差が見られた。

「いろいろなことにやる気がある」
- ・ 自尊感情では有意差が見られない。
- ・ 学校生活では1項目有意差が見られる。

「図画工作・美術が好きだ」

団体Ⅰは、教育委員会が大学と連携しながら行った活動である。音楽演奏（合奏）の活動で中学生が中心で、年間を通した活動でもある。

基本的な生活習慣では姿勢がよくなり、食事マナーもできており、友だち関係も親和的になっている。

生きる力も向上している。人の話をきちんと聞け、嫌な仕事も進んでやり自分で課題も見つけている。その上、暑さや寒さにも強くなり、疲れのない身体を作っている。音楽をすることでか体育と美術が好きになっている。

そして、伊達という街の自慢ができるようになり、一層伊達をよくしようとする姿勢が育っている。

さらに、「追跡」から失敗を恐れなく好奇心を持ち自分から意欲的にチャレンジする志向が定着しつつある。

	「はい」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	あいさつは自分からしている	94.9	96.6		96.6	96	
2	いすの背にもたれてすわらない	48.6	49.4		49.4	49.4	
3	足を広げてすわらない	51.1	47.4		47.4	53.4	
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	87.4	88.6		88.6	90.3	
5	クツのかかとをツブしてはかない	92.6	92.6		92.6	92	
6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	37.4	48	**	48	51.1	
7	食事の時は「いただきます。」という	93.7	93.7		93.7	94.9	
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	95.4	97.7		97.7	96.6	
9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	78.2	86.3	*	86.3	85.1	
10	朝食は必ず食べている	93.7	92.5		92.5	92	
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	93.1	97.7	*	97.7	97.7	
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	81	85.1		85.1	86.9	
13	ゴミのポイ捨てはしない	97.1	98.3		98.3	96.6	
14	友だちの悪口はいわない	70.9	80.9	*	80.9	83.3	
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	44.2	49.7		49.7	50	
	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	小さな失敗を恐れない	13.7	17.6		17.6	19.9	**
2	自分から進んで何でもやる	13.6	15.3	*	15.3	20.5	*
3	失敗しても立ち直るのが早い	26.7	26.9		26.9	27	
4	誰とでも仲良くできる	29.1	31.8		31.8	32.6	
5	自分で課題を見つけることができる	15.5	21.7	***	21.7	21.6	
6	人の話をきちんと聞ける	39.8	48.3	*	48.3	46.6	
7	自分勝手なわがままを言わない	25.1	27.8		27.8	30.1	
8	花や風景の美しいものに感動できる	43.2	41.7		41.7	42.6	

9	嫌がらずによく働く	20.5	24.4	*	24.4	24.4	
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	42.6	39.2		39.2	39.4	
11	身体を動かしても疲れない	8	13.1	**	13.1	13.1	
12	暑さ寒さに負けない	14.9	19.3	*	19.3	20.7	
13	ナイフや包丁などをうまく使える	31.2	31.8		31.8	29	
14	自分のことが好きだ	9.7	13.1		13.1	12.1	
15	体力に自信がある	7.5	11.4		11.4	8.6	
16	家族が好きだ	53.4	52.9		52.9	53.1	
17	今住んでいる街が好きだ	47.7	44.3		44.3	50	
18	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	22.2	31.3	**	31.3	33.7	
19	今住んでいる街をもっとよくしたい	36.4	38.6	*	38.6	42.6	
20	日本が好きだ	68	67.6		67.6	69	
	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	いろいろな事にやる気がある	26.7	33.5		33.5	45.5	**
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	9.1	10.3		10.3	8.5	
3	むしゃくしゃしてカッとする	20	15.4		15.4	13.6	
4	心配でイライラしていて落ち着かない	10.9	10.9		10.9	12	
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	56.8	61.9		61.9	56.3	
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	29.5	30.1		30.1	25.1	
7	味や痛さを感じない	2.9	2.3		2.3	2.3	
8	好きなことに熱中する	68.4	69.9		69.9	70.7	
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	8.6	8.1		8.1	9.2	
10	困っている人の世話をする	24.7	23.8		23.8	27	
11	身体から力がわかない	4	5.8		5.8	3.4	
12	誰とも話したくない	1.7	2.9		2.9	3.5	
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	8.6	5.2		5.2	5.2	
14	小さな音にびっくりする	6.3	5.8		5.8	6.3	
15	みんなと仲良くしたいと思う	71.3	70.5		70.5	69	
	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	
1	学校が楽しい	47.1	46.8		46.8	48.3	
2	勉強が楽しい	13.2	13.3		13.3	16.8	
3	体育は好きだ	22.4	25	*	25	29.9	
4	音楽は好きだ	72.4	75.7		75.7	74.7	
5	図画工作・美術が好きだ	37.4	39.3		39.3	43.7	**

(参考) 団体別に見た自尊感情

【子ども】事前-事後/事後-追跡(552名)

P<0.05\*\*\*、P<0.01\*\*\*、P<0.001\*\*\*\*

	団体 A(81名)					団体 D(19名)					団体 E(55名)				
「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	事前	事後		事後	追跡	事前	事後		事後	追跡
自分のことが好きだ	28.8	46.9	**	46.9	45.7	5.3	21.1		21.1	15.8	1.8	9.1	***	9.1	10.9
体力に自信がある	31.3	33.8		33.8	35	26.3	33.3		33.3	16.7	3.6	7.3	***	7.3	9.1
家族が好きだ	67.5	80.2	*	80.2	78.8	63.2	66.7		66.7	55.6	43.6	49.1		49.1	50.9
今住んでいる街が好きだ	57	65.4		65.4	68.8	42.1	55.6	**	55.6	61.1	40	43.6		43.6	47.3
今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	21.3	40.7	**	40.7	42.5	31.6	61.1	*	61.1	50	25.5	23.6		23.6	29.1
今住んでいる街をもっとよくなりたい	43.8	54.3		54.3	61.3	66.7	83.3	*	83.3	66.7	32.7	43.6	*	43.6	43.6
日本が好きだ	72.5	72.8		72.8	75	57.9	83.3	*	83.3	66.7	72.7	69.1		69.1	67.3
	団体 C(36名)					団体 H(28名)					団体 G(30名)				
「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	事前	事後		事後	追跡	事前	事後		事後	追跡
自分のことが好きだ	27.8	47.2	*	47.2	33.3	39.3	39.3		39.3	64.3	40	33.3		33.3	40
体力に自信がある	33.3	47.2	*	47.2	44.4	28.6	32.1		32.1	44.4	40	53.3		53.3	46.7
家族が好きだ	72.2	69.4		69.4	61.1	82.1	82.1		82.1	92.6	90	80		80	73.3
今住んでいる街が好きだ	60	69.4		69.4	63.9	78.6	75		75	88.9	83.3	80		80	66.7
今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	36.1	41.7		41.7	36.1	35.7	35.7		35.7	51.9	37.9	53.3		53.3	46.7
今住んでいる街をもっとよくなりたい	50	63.9		63.9	66.7	67.9	64.3		64.3	66.7	60	66.7		66.7	50
日本が好きだ	69.4	69.4		69.4	61.1	82.1	78.6		78.6	88.9	80	86.7		86.7	66.7
	団体 F(26名)					団体 B(100名)					団体 I(177名)				
「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後		事後	追跡	事前	事後		事後	追跡	事前	事後		事後	追跡
自分のことが好きだ	11.5	11.5		11.5	20	28	35		35	42	9.7	13.1		13.1	12.1
体力に自信がある	15.4	19.2		19.2	23.1	31	41	*	41	42	7.5	11.4		11.4	8.6
家族が好きだ	46.2	57.7		57.7	57.7	67.7	73		73	76	53.4	52.9		52.9	53.1
今住んでいる街が好きだ	50	69.2		69.2	73.1	62	72	*	72	70	47.7	44.3		44.3	50
今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	30.8	42.3		42.3	46.2	35	47	*	47	49	22.2	31.3	**	31.3	33.7
今住んでいる街をもっとよくなりたい	53.8	69.2		69.2	69.2	52	61		61	60	36.4	38.6	*	38.6	42.6
日本が好きだ	73.1	88.5		88.5	84.6	84	85.9		85.9	83	68	67.6		67.6	69

## 3. 親調査から

子ども達の活動を親たちはどう見ているのだろうか。体験活動する前とした後で子どもの意識と行動は親の目にはどう映っているのだろうか。当然であるが、活動に参加した子どもについて尋ねている。

### 1) 基本的な生活習慣の在り方

#### 1 基本的な生活習慣の領域

表8参照。これは基本的な生活習慣の領域を尋ねた結果である。

【保護者・全体】事前－事後(663名)

P<0.05…\*, P<0.01…\*\*, P<0.001…\*\*\*

表8

	「はい」と答えた人の比較	事前	事後	
1	あいさつは自分からしている	84.9	91.2	***
2	いすの背にもたれてすわらない	41.2	50.8	***
3	足を広げてすわらない	41.8	50.1	***
4	クツをはくときペタンペタンと音をたてて歩かない	84	89.2	***
5	クツのかかとをツブしてはかない	82.9	87.4	**
6	気をつけの時はおへその下に力を入れる	57.3	66.5	**
7	食事の時は「いただきます。」という	88.2	90.8	*
8	呼ばれたら「ハイ。」という。	86.3	89.8	*
9	ことばは終わりまではっきりと「〇〇です。」という	53.7	66.8	***
10	朝食は必ず食べている	94.4	94.2	
11	食べるときクチャクチャ音を出さない	89.7	91.3	
12	はしを正しく持ちカチカチと音を出せる	71.9	75	
13	ゴミのポイ捨てはしない	95.6	95.1	
14	友だちの悪口はいわない	84.8	90.2	***
15	いじめをみたら「もう、やめなさい。」という	50.2	55.5	*

データが示すように「事前」と「事後」ではほとんどの場面で数値が増えている。

<あいさつ・お辞儀>

「あいさつは自分からしている」

「いすの背にもたれて座らない」



- 「足を広げて座らない」
- <姿勢・歩き方>
- 「クツを履くときペタンペタンと音を立ててあるかない」
- 「靴のかかをとツブシテはかない」
- 「気をつけの時はへそに力を入れる」
- <言葉>
- 「食事の時はいただきますという」
- 「呼ばれたらハイと返事をする」
- 「言葉の終わりまではっきりと〇〇ですという」
- <生活>
- 「朝食は必ず食べる」
- 「食べるときクチャクチャ音を立てない」
- 「箸を正しくもちカチカチと音を出せる」
- <社会規範>
- 「友だちの悪口は言わない」
- 「いじめを見たら、もう辞めなさいという」

中でも数値が5ポイントの差があるのは、次の7項目である。

- ・あいさつは自分からしている
- ・いすの背にもたれて座らない
- ・足を広げてすわらない
- ・靴のかかをとツブシテはかない
- ・気をつけの時おへその下に力を入れる
- ・呼ばれたらハイと返事をする
- ・友だちの悪口は言わない

これを見ると、親にすれば子どもの生活習慣の領域では、あいさつやお辞儀、歩き方・姿勢。それから言葉遣いで大きく変わった、と見ている。一方、食事などの生活や社会規範はそれほど変化ないと見ている。

## 2) 生きる力（IKR）の領域

表9を参照。これは「生きる力」の領域の結果を示している。

表9

	「とてもあてはまる」と答えた人の比較	事前	事後	
1	小さな失敗を恐れない	11.3	15.9	***

2	自分から進んで何でもやる	12.8	14.9	***
3	失敗しても立ち直るのが早い	16.7	19.9	**
4	誰とでも仲良くできる	30	35.7	**
5	自分で課題を見つけることができる	13.4	15	***
6	人の話をきちんと聞ける	24.7	28.8	*
7	自分勝手なわがママを言わない	22.5	24	
8	花や風景の美しいものに感動できる	32.8	32.3	
9	嫌がらずによく働く	15.1	18	
10	人の為に何かしてあげるにがすきだ	21.9	24.3	
11	身体を動かしても疲れしない	15.9	20.5	***
12	暑さ寒さに負けない	17	24.5	***
13	ナイフや包丁などをうまく使える	11.5	13.3	**

ここでも「事前」より「事後」の結果の方が多くの項目で数値が増えている。

<心理社会的項目>

- 「小さな失敗をおそれない」
- 「自分から進んで南アでもやる」
- 「失敗をしても立ち直るのが早い」
- 「誰とでも仲良くできる」
- 「自分ので課題を見つけることができる」

<徳目の項目>

- 「人の話をきちんと聞ける」
- 「自分勝手なわがママを言わない」
- 「花や景色の美しさに感動できる」
- 「人の為に何かをしてあげるのが好きだ」
- 「嫌がらずによく働く」

<身体・生活>

- 「身体を動かしてもつかれない」
- 「暑さ寒さに負けない」
- 「ナイフや包丁などうまく使える」

ここでは4ポイントに近い「差」がある項目に注目する。

- ・小さな失敗を恐れない（11、7% < 15、7%）
- ・誰とでも仲良くできる（32、3% < 36、2%）
- ・人の話をきちんと聞ける（23、5% < 28、8%）
- ・身体を動かしても疲れしない（17、7% < 21、5%）

- ・暑さ寒さに負けない（20、5% < 26、1%）

親たちは様々な体験活動をすれば、小さな失敗を恐れなくなり、暑さ寒さにも負けなく体力が付くようになる、感じている。そして、人の話を聞け、誰とでも仲良くなれる人間関係能力も身に付くと感じている。

### 3) やる気（モチベーション）の領域

表10 参照。これはやる気領域の「事前」と「事後」変化を調べた結果である。

表10

	「よくある」と答えた人の比較	事前	事後
1	いろいろな事にやる気がある	36.6	42.1
2	わけもなく悲しくて何もしたくない	1.2	1.2
3	むしゃくしゃしてカッとする	6	4.7
4	心配でイライラしていて落ち着かない	2.7	2.6
5	人に対してありがたいと言う気持ちになる	29.6	33.8
6	やろうと思っても、なかなか手につかない	14.2	12.2
7	味や痛さを感じない	0.9	0.8
8	好きなことに熱中する	71	65.8
9	眠れなかったり、途中で目が覚める	1.5	3
10	困っている人の世話をする	24.7	25.3
11	身体から力がわかない	1.1	1.8
12	誰とも話したくない	1.1	0.8
13	頭痛や腹痛など身体の具合が悪い	1.7	2.4
14	小さな音にびっくりする	2.3	4.1
15	みんなと仲良くしたいと思う	69.1	71.5

この表で注目したいのは変化があまり見られないこと、である。4ポイント近い「差」が見られたのは、次の1項目にとどまる。

- 「いろいろなことにやる気がある」（36、9% < 41、8%）

やる気という心の問題は親にしてみると、変化が見えにくいのかもかもしれない。

### 4) 自尊感情の領域

表11 自尊感情

「とてもあてはまる」と答えた人の比較

事前 事後

1	自分のことが好きだ	20.4	26.3	***
2	体力に自信がある	18.1	22.3	***
3	家族が好きだ	48.6	49.6	
4	今住んでいる街が好きだ	38.9	40.1	
5	今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる	16	20	***
6	今住んでいる街をもっとよくしたい	17.9	20.3	**
7	日本が好きだ	46.9	49.4	

「事前」より「事後」で数値が増えている。とりわけ、次の5項目で「差」が大きい。

「自分のことが好きだ」（19、7%＜26、4%）

「今住んでいる街の自慢を他人に紹介できる」（15、1%＜20、4%）

## 5) 学校生活の領域

表12 学校生活の楽しさ

表12

	「とても思う」と答えた人の比較	事前	事後	
1	学校が楽しい	46.6	51.6	*
2	勉強が楽しい	18.1	20.1	
3	体育は好きだ	39.6	41.7	*
4	音楽は好きだ	48.3	52.3	*
5	図画工作・美術が好きだ	37.7	39.9	

ここでも大きな変化は見られない。せいぜい音楽が好きになった程度である（46、8%＜50、）%）。

親の今回の体験活動の見方から、興味深い知見が得られる。

一つは、親にすれば形に表れる意識と行動を高く評価する。

例えば、姿勢や歩き方、挨拶お辞儀のようなものが向上した、と思っている。

二つ目に、目に見えに気持ちや考え方の「変化」を高く評価していない。

例えば、基本的な生活習慣の社会規範、「やる気」の領域では「変化」が少ない。

三つ目は、体験活動の成果の中核となる「生きる力」と「自尊感情」の領域は「変化」を認めている。